

地域材に囲まれた空間で、伝統工芸に触れる

1) 施設名 (用途)	工芸と歴史の体験施設「駿府匠宿」 「工房 空と森」 (公共施設)
2) 所在地	静岡市駿河区丸子 3240-1 (「駿府匠宿」内)
3) 事業実施主体	静岡市 (中山間地振興課)
4) 設計者	静岡木材業協同組合 (静岡市)
5) 施工者	静岡木材業協同組合 (静岡市)
6) 施工期間	令和3年4月～8月
7) 施設概要	今回ご紹介するのは、令和3年8月にリニューアルオープンした「市の伝統工芸の技術に触れる体験」および、ものづくりの基本にある「数学」をコンセプトに算数の要素が散りばめられた木育スペース。「静岡市産材＝オクシズ材」をふんだんに使用し、木の香漂う施設で学びながら遊んでいただけます。
8) 規模 (延面積)	木造一部鉄筋コンクリート造「内装木質化」 (727㎡のうち195㎡)
9) 主な使用樹種	(市産材) ヒノキ、スギ 約7.6㎡
10) 施設の特徴等	施設は、挽物の技術で作られたおもちゃの組み立てキットの体験や、和染め布の缶バッチ作成、キーホルダー等を作成するレーザー加工体験が楽しめます。

【施設の画像】 外観 (左上)、施設内装全景、乳幼児スペース (右下)

